

## 銘柄分析レポート：もっとも確実な儲け方

### 1 はじめに

1994年に出版された『日本は甦るか』という書籍があります。日本人以上に日本のことをよく知っている、英国生まれのピーター・タスカ氏が書いた本です。

本書の最終章「富と成功の条件」に書かれている考え方は、私が投資を組み立てる上でのベースとなっています。その中で、とりわけお気に入りの文面を紹介しましょう。

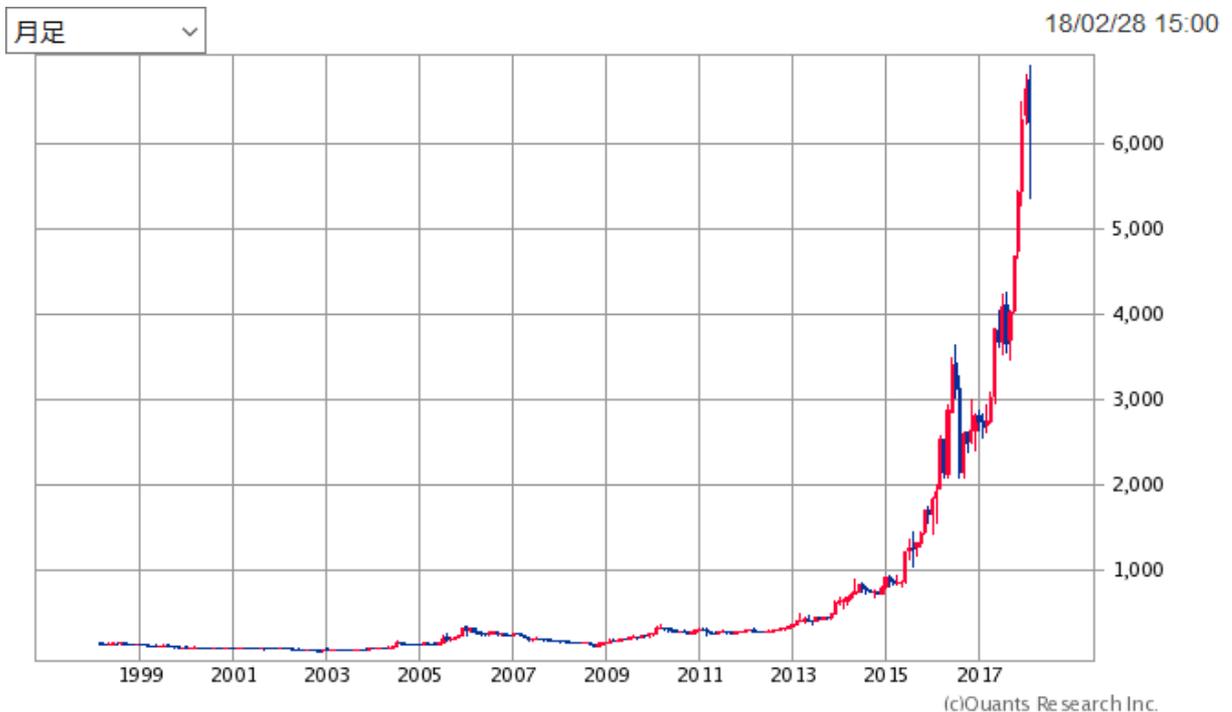
最近のおもしろい現象の一つは、日本の店頭市場に上場している企業の中に、いままでは普通のビジネスとみなされていなかった業種の企業があることだ。

たとえば、喫茶店、みやげ物屋、塾、葬儀屋などである。こういう企業が上場するや、たちまち200～300億円ぐらいの時価総額になる。

たぶん、企業家にとってもっとも確実な儲け方は、近代経営の原理を、それをまだ経験したことのない業種に導入することだ。

企業家にとって「もっとも確実な儲け方」は、投資家にもそのまま当てはまります。私が探しているのは「近代経営の原理を、それをまだ経験したことのない業種」の上場企業です。

#### ★寿スピリッツ 株価チャート（月足20年）



みやげ物屋の寿スピリッツ（2222）が成長できた一番の理由は、業界に生産性の高い競争相手があまりいなかったからではないでしょうか。